

# 非常災害対策の取り組み状況について

施設名

【参照元】

鹿児島市「非常災害対策の計画作成の手引き」（児童福祉施設等、高齢者福祉施設等、障害者福祉施設等）

項目	確認事項	取組状況	
平常時における 災害対策	立地環境の確認	地盤や地質、地形を確認していますか。	はい・いいえ
		河川の氾濫や山崩れ、崖崩れの危険箇所、津波、火山災害など、施設の立地する環境を確認していますか。	はい・いいえ
		上記の危険性について、本市ホームページのiマップ・各種ハザードマップや各戸に配布している安心安全ガイドブック&防災マップで確認していますか。	はい・いいえ
	施設の安全確認	火災に備え、施設等の不燃性などの安全性について確認していますか。	はい・いいえ
		消火器・スプリンクラーなど消火設備の設置場所・有効期限等の点検、火災報知器・非常通報装置等の点検を行い、災害発生時に正常に機能するようにしていますか。	はい・いいえ
		地震に備え、施設等の耐震性などの安全性について確認していますか。 (建築物の耐震性については、耐震診断を推奨します。特に、昭和56年5月31日以前に建設された建築物は、耐震性能が劣る場合が多いため、該当する場合は耐震診断を受けましょう)	はい・いいえ
		門柱やブロック塀などの耐震性が低い場合には、倒壊して怪我人がでることがあるため、鉄筋等が埋め込まれていない場合には補修工事を検討していますか。	はい・いいえ
	屋内・屋外の安全対策	備品等が転倒等すると利用者や職員が負傷したり、避難の妨げにもなることから、予防策を検討していますか。 (書棚等の転倒・移動防止、落下防止、扉の解放防止、ガラスの飛散防止、安全なスペースの確保、門柱やブロック塀の点検・補修、瓦の落下防止、遊具、物置、老木などの倒壊危険物の点検・補強など)	はい・いいえ
	非常災害時の体制整備	災害対応を適切に行うための災害時の役割分担を決めるとともに、役割分担表を作成していますか。	はい・いいえ
		職員の防災連絡体制を整備し、緊急連絡先を確保するなど、緊急連絡網を作成していますか。また、災害時には、電話が使用できなかったり、つながりにくくなることもあるため、代替手段を検討していますか。	はい・いいえ
		緊急事態発生時に、市、消防、警察その他の防災関係機関等への通報、連絡のための緊急連絡先一覧表を作成していますか。	はい・いいえ
		早朝・夜間・休日の職員の招集基準や職員が自主的に参集する基準を決めていますか。	はい・いいえ
		作成した計画は、施設内の職員や利用者の見やすい場所に掲示していますか。	はい・いいえ
	情報収集	施設の利用者の家族等の連絡先など、利用者等に関する情報を一覧表に整理していますか。	はい・いいえ
		気象情報等必要な情報の入手方法を確認していますか。	はい・いいえ
	基準等の策定	各施設における臨時休業の判断基準を策定していますか。	はい・いいえ
		災害の種類ごとに、施設内外の避難場所、避難経路、避難方法を定めていますか。	はい・いいえ
	事前準備・安全対策	食料、資機材等の備蓄と非常時持ち出しセットの準備をしていますか。 (食料、飲料水、一般的な救急医薬品、衛生用品、生活必需品の備蓄と有効期限の在庫チェックなど)	はい・いいえ
		施設、設備、備品の災害時の損壊防止策を実施していますか。	はい・いいえ
		職員全員で施設周辺の気になる箇所を話し合い、施設周辺の自然状況や斜面、水路等の定期的な点検をしていますか。	はい・いいえ
地域住民や近隣施設等との協力体制の構築を行っていますか。		はい・いいえ	
教育・訓練	職員へ各種災害の基礎知識や災害時にとるべき行動等を内容とした施設内研修などの防災教育を実施していますか。	はい・いいえ	
	風水害や地震等を想定した防災訓練を実施していますか。 (避難場所や避難経路の安全性の確認、訓練後の反省点等の整理・記録、火災以外を想定した定期的な防災訓練など)	はい・いいえ	
	災害の種類別に避難にかかる時間を記録、確認していますか。	はい・いいえ	

※取組状況を確認するものであり、全ての項目が指導、指摘事項になるということではありません。